

よしの かい し 吉野コスモス会からのお知らせ

●● 吉野コスモス会で一緒に働きませんか? ●●

げんざい よしの かい 現在、吉野コスモス会では、パート職員（グループホーム世話人）、正職員（相談・支援員）の募集をおこなっています。

☆職種/仕事内容

[1] グループホーム世話人（パート）：障がいある方の共同生活を支える家事援助・相談等

[2] 正職員：障がいある方の日常生活における相談、生活・就労支援、福祉に関する情報提供等

☆給与

[1] ①日給 10,857円～12,431円（時給 786円～900円）、②月給 127,200円～140,000円

[2] 月給 142,100円～213,500円 ※経験資格等により異なる

☆勤務時間・曜日

[1] ①16:00～翌9:30（24:00～5:15は休憩時間）※週1～2回程度

②15:00～翌10:00（21:00～22:00・24:00～5:00は休憩時間）※週2回

※夜勤以外の勤務形態も併相談（例：夕食時のみの勤務 16:00～20:00）

[2] 基本9:00～18:00 ※配属部署により変更あり

地域で生活する障がいある方々に真正面から向き合える人材を求めています。詳細等につきましては、法人本部（担当：竹林）までご連絡ください。（0747-64-8870）

●● 後援会からのお知らせ ●●

よしの かい 吉野コスモス会 後援会は、会員を募集しています。コスモス会の活動に共感し、活動を盛り上げて頂ける方など大募集しております。詳しくは法人本部（担当：竹林）までご連絡ください。

☆特典☆

○機関誌「コスモス便」（年4回）と当事者中心でつくる「吉陽来復通信」をお届けします。

○吉野コスモス会イベント情報をお届けします。

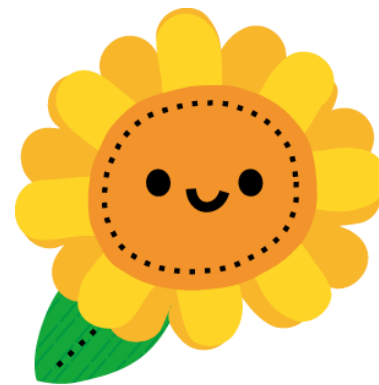
かいひ 会費：1口1,000円 ※何口でもご入会いただけます。当会事務所でも入会可能です。

ゆうびんふりかえこうざ 郵便振替口座：特定非営利活動法人 吉野コスモス会後援会 00910-3-225609

★家族会秋桜の活動については、別紙チラシをご覧ください。

【編集後記】

今年の夏も酷暑になるそうで、6月から非常に暑い日が続いていますね。熱中症対策の一つとして、睡眠環境を快適に保つことも必要だそうです。ワールドカップを遅くまで観ていた方も多いと思いますが、しっかり睡眠をとって今年の夏もなんとかなりきっていきましょう！★



コスモス便

<NO.20> 2018. 7.

とくていひ えいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人 吉野コスモス会

〒638-0821 奈良県吉野郡大淀町下淵854-1

TEL/FAX 0747-64-8870

E-mail kosumosukai07@royal.ocn.ne.jp



ほうじんほんぶ 法人本部からごあいさつ

げんざい 現在の福祉事業を取り巻く経営環境は、社会福祉財源問題を中心として、大変厳しい状況にあります。

くにの福祉政策については、財源確保が厳しさを増す中で、重点施策へ報酬単価や加算を厚くする傾向となっています。具体的には、障がいの程度が重い人を手厚く支援する内容となっていることや、就労系サービスに対する成果主義に基づく加算の強化、福祉専門職員の配置に対する加算の強化などが上げられます。

また、障がい福祉政策は、施設や病院から地域での支援へと移り変わってきています。例えば、長期に入院する精神障がい者の地域移行促進として、グループホームでの受け入れに係る加算においても、充実させ推進していく流れとなっています。

当会の今後の取り組みとしても、制度をしっかりと読み込みつつ、流されずしっかりと制度を活用していけるよう方針に落とし込み、各事業へ反映、当事者ニーズに添えていく必要があります。そのためにも『より質の高い人材の確保と育成』に注力する年度としていきたいと思っております。



じょせいきんほうこく あか はねきょうどうぼきん 助成金報告（赤い羽根共同募金）



にゅうきょしゅ 入居者の方々に楽しんでいただけた機会になったと感じております。本当にありがとうございました。

この度、平成29年度奈良県共同募金助成金を交付

していただき、吉野コスモス会ハウスの共有スペース・各入居者居室のカーペットとカーテンを防火用に交換することができました。居室のカーテンは現在入居されている方に決めていただきましたが、悩みながら色選びをされたり、実際取り付けしてもらった後の部屋を見て喜んでおられる様子を見ると、防火対策はもちろん、



かくぶもん 各部門からご報告



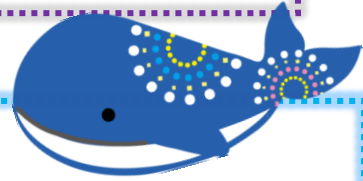
ういる工房（就労継続支援B型）

現在のういる工房のメンバーは登録45名、1日に25名程の人たちが働いています。ういる工房ができる前は登録18名、1日に10名程だったことを考えると本当に多くの方が仕事をできる環境になったと感じます。仕事が充実するとともにメンバーの働く力も向上し、自信を得て一般就職に繋がる人も毎年数名出てくるようになりました。またニーズや要求レベルも高まる中、質の高い仕事や納期に間に合わせるという当たり前の仕事ができるようになってきたのは一人一人の技術や働く意識が高まったからだと感じます。メンバーの働く力、可能性をもっと社会に広げるためにも、今後も社会に喜ばれる仕事をどんどん生み出していきたいと思っています。



吉陽館（就労継続支援B型）

プリントクッキーの事業も少しずつ地域に愛される事業になり、キティちゃんや南和のゆるキャラ、オリジナルクッキーの作成など様々なところからご注文をいただけるようになってきました。最近では、新しい取引先が増えただけではなく道の駅、ホテル、スーパーなど繰り返しご注文いただける取引先や個人でリピート購入するお客様が増えているのがとても嬉しく感じています。今後も良い仕事をしてお客様に満足してもらい、再度購入したいと思ってもらえる商品を提供していき発展させていければと思います。また昆布出汁を新しい商品として販売に繋げる等、新しいチャレンジをどんどんおこなっていますので、ぜひご協力いただければありがたいです。



生活支援センターのどか（市町村委託事業）

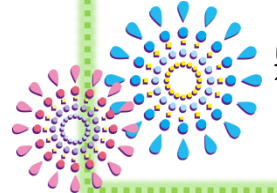
はやいもので、新年度もスタートし日々追われている中であります。「ん〜？」と日々悩む事が多いです。中でも、一番は“制度改正”ですね。理解に精いっぱいがんばっています。改正では、“地域”というキーワードが、3分野揃ってポイントとなっています。県の新医療計画の中でも、精神病床数を2800床から2200床まで減らすという数値も盛り込まれました。自分で住む場所を選び地域で生活していく喜びを時には、笑いながら、時には一緒に考えながら皆さんと共に成長していければと痛感しています。

ちいきかつどうしえん 地域活動支援センターのどか（市町村委託事業）

新しい年度が始まり、のどかは新たな取り組みを始めています。プログラムの内容を今までの食べる中心から運動、創作活動、文化系のプログラムへ少しずつ作り替えています。今年度はのどかだけで完結するプログラムでなく、他との交流を目的としたプログラムを考え、どんどん外に出て、のどかを発信していきたいと考えています。みんながワクワクする、新しいのどかにご期待ください。また、今年度はのどかが事務局をしているほっとはーと南和も大規模イベントの年です。開催は来年3月9日です、来場して下さる多くの方が楽しみ、学んで頂ける内容を考えております。詳細につきましては今後のコスモス便にも掲載させて頂きますので楽しみに！



7月21日は大淀花火大会の日です。今年は高台に建った新しいのどかから花火を見ようと思います。当日は20:30まで、のどかサロンを無料休憩所として開放いたしますので、ご家族お誘いあわせのうえ、お気軽にお訪ねください。



よしの 吉野コスモス会ハウス（共同生活援助事業）

つどいハウス（男性棟）の入居者さんから「吉陽館を見てみたい！」との声が拳がり、せっかくの機会なので女性入居者さんにも声をかけ、合同レクとして同じ法人の吉陽館見学と五條イオンへ買い物に行きました。初めて吉陽館を訪れた方に、職員の補足は不要なくらいわかりやすい説明をして下さる方、買い物の荷物が多くなった方に「持つの手伝うよ〜」と声をかけられる方など、ハウスを越えた交流がたくさんあった1日になりました。お昼ご飯もみんなでレストランへ行き、おしゃべりを楽しみながら過ごしました。普段は交流の多くないつどい・めぐみハウスですが、これからも一緒に活動する機会を作り、にぎやかな吉野コスモス会ハウスにしたいです。



しんにゅうしゃいんしょうかい 新入社員紹介



今年4月1日に入職（居住部門）しました、小島雅世と申します。昼は吉野コスモス会の新人職員、夜は1歳の息子を育てる新米ママとして慌しくも充実した日々を過ごしています。公私ともに新人で1日中わからないことだらけですが、いつかは一人前の支援員に、そして息子に背中を追ってもらえるような（赤ちゃん特有の後追いではなく、心理的に）立派なワーキングママになれるよう、全力で仕事に励みたいと思います。以前も障がい分野で働いていたので、見覚えのある方もいらっしゃるかもしれませんが、どこかでお見かけしたら声をかけてみてください。よろしくお願ひ致します。